



《 第 51 号 》

■ 編集発行 ■

(公社) 山陽小野田市
 シルバー人材センター
 会報編集委員会

山陽小野田市中川2丁目4-16
 TEL (0836) 84-0448
 FAX (0836) 84-0667



未来に向かって完成が待たれる新有帆川大橋（仮称）

目 次

定時総会の開催..... 2 ページ	安全就業委員会・講演..... 6 ページ
健康管理シリーズ..... 3 ページ	文芸・原稿募集..... 7 ページ
会員のひろば..... 4 ページ	会員募集・仕事紹介・編集後記..... 8 ページ
就業機会開拓推進員配置..... 5 ページ	

平成二十五年度

定時総会開かれる

5月30日午後1時30分から市民館文化ホールにおいて、平成25年度定時総会が開催されました。来賓には山陽小野田市長をはじめ、多数の関係者を迎え、会員448名のうち委任状を含めて336名が出席されました。



▲理事長挨拶要旨

昨年四月の公益社団法人への移行を大きな転換期と受け止め、国及び地方公共団体をはじめ、地域社会からの理解のもと、支援・協力を得ながら、運用の厳格化など今までにない取り組みを促進し、存在感を高め、公益活動に努めてまいります。法令遵守・安全適正就業の徹底・就業開拓の推進や創意工夫による経費の見直しに努め、効率的で安定的な事業運営を進めます。



▲市長祝辞

総会ではまず理事長挨拶に続いて、来賓祝辞・紹介

があり、その後、議長に大本章男さんを選出して第1号議案平成24年度事業報告、第2号議案収支決算では次に掲載した事業実績が報告され、承認されました。

◆会員総数 448人
(男性331人、女性117人)

◆受注件数 2933件
◆受注総額 2億1603万円

◆就業率 85・5%
震災復興を含め、十分な景気回復もみられない中、公共・企業・家庭の各区分とも若干ではあるが受託件数、契約金額とも増加したとの説

明がありました。また、平成25年度の事業計画及び予算の内容についての報告がありました。

総会終了後、山口県警本部の犯罪・被害防止アドバイザーの熊野照美氏の「振り込め詐欺等未然防止について」の講演がありました。

今年度の事業実施計画

- 1 会員確保の推進
- 2 就業機会の開拓・提供
- 3 普及啓発活動の推進
- 4 安全・適正就業の推進
- 5 研修会・講習会の開催
- 6 地域社会への貢献
- 7 一般労働者派遣事業の推進

今年度の司会は田原澄江会員により行われました。スムーズな司会にお礼申し上げます。



残暑お見舞い

申し上げます

臨時職員	職員	職員	職員	職員	職員	係長	常務理事	事務局長	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事長
吉村勝作	正司澄恵	尾山章子	稲津孝秋	末延周司	中島和廣	藤本賢揮	中里裕典	鈴木弘子	鳴田正平	谷川百枝	入江拓彦	山本洋吾	篠原孝允	山縣昌隆	松岡正雄	斉藤勝久	窪岡文英	大井善郎	

～禁煙のすすめ～

健康管理

「今さら禁煙しても無駄」とか「たばこを吸わない者ががんになって死ぬから一緒」という声を耳にしたことがあります。しかし、たばこだけは禁煙すると良いことだらけ! (悪くなる事は一切ありません) そこで、今回は禁煙することのメリットを紹介します。

○たばこを止めた時に起こる身体のメリット

20 分間	血圧、脈が正常になる。血流が回復し手足の温度も改善する。
8 時間	血液の酸素濃度が正常に上がり呼吸が楽になる。
48 時間	味覚が回復し味の区別ができるようになる。嗅覚も改善する。
2～3 週間	歩くのが楽になる。肺の働きが 30%よくなる。
5 年	肺がん・心臓発作・脳卒中の死亡率が半分に減る。 喉頭がん・口腔がん・食道がんの危険性が半分に減る。
10 年	がんになる前の細胞が修復される。口腔がん・喉頭がん、食道がん等の発生率が低下する。

※1日に吸っていた、たばこの本数や年数により禁煙効果が現れるまでの期間は個人差があります。しかし3日もすれば誰もが身体的な変化を実感できるようになります。



保健師
内海 由美子

山陽小野田市健康増進課

○身近な人の健康が守れる

火がついているたばこからの煙は、吸っている人が吐き出す煙より多くの有害物質が含まれる。自分の家族や周囲の人の健康を守ることができる。

○禁煙席が利用できる

最近ではレストラン、劇場、列車など禁煙化、分煙化が進んでいる。喫煙所を探さなくても良くなり、肩身の狭い思いをしなくても済む。

○口臭・髪・服の不快感がなくなる

喫煙者自身、嗅覚が鈍っているため、自身の臭いはわからないが、禁煙すると自分がいかに不快な臭いをさせていたかが分かる。

○火事の心配が減る

○たばこ代を浮かせて貯金出き、趣味や旅行など、より快適で余裕のある生活が楽しめる

禁煙したくなった方へ

禁煙者のほとんどがニコチン依存症です。そのため「気合」だけでは禁煙は難しいのは当たり前です。医療保険で禁煙治療(対象があります)が受けられます。医療機関については県ホームページ「健康やまぐちサポートステーション」に掲載されていますので、参考にしてください。

★会員のひろば★

日々感じる幸せ



須恵西 内田 治彦

最近時々感じることは「太陽と共に生活しているんだなあ」と思うことです。

朝、外が明るくなつて起き、今日もなんとか楽しい日を過ごすことが出来た。風呂に入つて少しアルコールを飲んで、そしてご飯を食べる。平凡だがこれが幸せなんだなあと感じる事です。現役時代にはこんな生活が理想だなんて、本当に思いもした事ありませんでした。誰でも一生懸命頑張ってきたと思います。今は少し先が短くなってきたけれど経済的にも気持的にもある程度余裕が出来たからでしょう。私がシルバー人材センターの扉をたたいたのは、多分多くの会員の方々と同じではないかと思いますが、退職した後でもまだまだ体力が残っているの何かやってみたくらいと思つているの、年金はささやかしか貰えないので、

孫に小遣いをあげたいし、夫婦で温泉にも行きたいという事が発端でした。そして紹介して頂いた仕事はデイサービスの送迎車の運転手、まだ元気な高齢者の方々を拝見していると将来の自分を見ているようではいいない両親と重なる時もあり昔の事を思い出させて下さいます。私もまだまだ若いと言ってもらつて恥ずかしいような嬉しいような。また半年しか経っていませんがまだまだ前期高齢者、頑張つてみようかと思つているところです。

「2000」と「想い出」と



日の出町 迫田 智

昨年11月、退職と共にシルバー人材センターに入会しました。会員番号は2000番となり驚いた次第です。「2000」という数字には思い

出があります。

2000年には、関東地区最東になる千葉県へ転勤しました。前年には、大腸ポリプ35mmが発覚、切除手術を受けました。一人娘も縁あってハワイで挙式をし、最初で最後の海外旅行になりました。

人生80年と言われる昨今、新聞を開いて精々太字タイトルを追う日々ですが、見出した歌に「其子等に捕えられむと母が魂蛸と成りて夜を来たるらし」先日の有帆ほたる祭で幼少時の蛸狩りで川はまり等々で、悲しいことや楽しいことを想起させられます。時は巡りまた夏が来て、来年も蛸を見たいと思つている。そう言えば、2000円札はいつたい何処へ去つたのでしょうか……

今を楽しむ



且東 田村 嘉輝

昨年3月退職。過ぎてしまえば「光陰矢の如し」まさにあつという間の38年間でした。4月にシルバーでの申込時の希望に「草刈作業」と書きました。今まで草刈作業を本格的に行なつた経験

は一度もありませんでした。でも、外の作業に憧れを感じていたのかな？自然に触れ合いながらの作業や通り過ぎる人から「暑い中お疲れ様」と声を掛けていただいた時の充実感、汗まみれになり家庭で飲むビールの旨さ、これこそ至福の時ではないだろうか。作業に関する知識・技能はありませんが、心よく指導していただいております先輩の方々に感謝しながら今後も仕事にがんばりたいと思ひます。

剪定技能講習に参加して



鴨庄西 井上 初男

平成25年2月21日9時30分よりシルバーセンター2階会議室において、剪定時安全に作業をするにはどの様なことにポイントをおいて作業をすればよいか、自身の体調管理、剪定用具等の点検、安全保護具の使用、作業上における諸注意等の説明、そして平成24年4月から12月までの事故状況の説明がありました。体調不良、ちよつとした気の緩み、安全意识の欠如からの事故、災害が発生しその事故により休業、補償に至る

ケースが発生しているとの説明がありました。作業に取り掛かる前には必ず安全保護具・剪定用具・庭木の立地状況・周囲の確認をし、危険予知を生かし作業に取り掛かるようにしなければ災害は少なくならないのではないだろうか。安全就業会議終了後小野田児童公園で松の剪定技能講習があり、リーダーの指導のもと剪定用具を確認後、2〜3人一組で松の剪定を開始した。樹形・樹勢を見ながら不要枝・忌み枝の切除・古葉の除去等を実施。松は松葉をその枝から全部取り除くとその枝からは胴吹き芽や切り口などからの萌芽は望めない。剪定とはいかに早く安全にその樹木にあった形に仕上げる、又依頼主の意に沿った方向に持つていくことが大切ではなからうか。今後安全就業会議・剪定技能講習を授けて、リーダー諸先輩より注意を受けることのないように安全に心掛け、早く見栄えのよい剪定が出来るようこれからの作業を実施していきたい。



就業機会開拓推進員を配置

国の財政状況が厳しい中、二度にわたる事業仕分けで補助金は3分の1削減されましたが、更に補助金に対する使途先にまで制限が加えられてまいりました。

今年度からシルバー人材センター機能強化推進事業として、会員の就業機会の拡大に向けて「就業機会開拓推進員」を配置しました。

市内における民間企業・一般家庭・公共団体等を中心に会員の多様なニーズに応じた就業機会の掘り起こしを行うなど環境の整備を行うものです。当センター作成のチラシを持参し、面談により「シルバー人材センターの仕組みと仕事内容を説明し、シルバー事業への理解を得る事に努めてまいります。説明の中で見積もり依頼や詳細な説明を求められた場合はセンターの職員が説明に伺うこととしております。就業機会の拡大に対応するには会員の増強は避けて通れません。就業開拓・会員の拡大は今年度の事業計画にも掲げており、役職員・会員が丸となって取り組む事が求められます。

就業機会開拓推進員

を引き受けて



須恵東 山本 寛

就業機会開拓推進員を引き受けて、その責任の重大さを痛感しています。その中で感じることは、意外とシルバー事業が知られていないことです。チラシを見ながらどんな仕事をしているのか説明すると分ってもらえ、その時は嬉しく思います。少しでも会員のみなさんの就業機会が多くなるよう頑張る所存です。

それに合わせ、あらゆる機会を通して会員募集のチラシの配布やポスティングを行なつて会員の増強に努めて行く必要もあると思います。

普通救命講習を受講して



有帆 江嶋 周二

救命講習を受講しても、実際に救命処置が必要な場に直面した時、自分は自信を持って処置する

ことができるだろうかという不安な気持ちで参加しました。

実技講習は、救急車が来るまでに実施しなければならぬ「心肺蘇生法やAEDの取扱い方」「気道異物の除去法」「止血法」を学びました。

心肺蘇生法やAEDの取扱い方は、講師の実技指導が丁寧だったので分かり易かった。また「応急処置を施した結果で罪に問われる事はないから、勇気を持って臨んで下さい。」という激励の言葉に受講前の不安はなくなりました。

そして、心臓や呼吸が止まった人の治療は、1分1秒を争い、約10分の間に助かる可能性は急激に



▲習得した救命処置法

安全就業委員会開催

低下していくこと、救急車が着くまで約8分かかり、現場に居合わせた人による救命処置がなければ人の命が救えないということが分かりました。

これからは、今回の講習で学んだ救命処置の知識を日々の生活の中で生かしていきたいと思います。

6月26日当センターにおいて、平成25年度第1回安全就業委員会が開催されました。

昨年度は3件の傷害事故が発生した反省から、シルバー事業は安全就業が基本であるという原点に立ち返って全員が無事故への自覚を持って取り組む必要性を確認しました。草刈り班、草取り班、剪定班など各職群班ごとの安全講習を徹底することをふまえ、年間事業計画が承認されました。

委員会終了後、委員全員で安全パトロールを実施する予定でしたが、あいにくの雨天のため中止しました。今年度からは安全就業推進員による安全パトロールを毎月実施することとしており、翌27日に剪定・草刈り現場を回り、安全

保護具（ヘルメット、保護メガネ、安全ベルト）の着用、現場の作業前の確認などについてチェックをしながら安全面について確認を行いました。



▲パトロール風景

- チェック項目
- ① 作業に適した服装、履物を着用しているか
 - ② 安全用具（ヘルメット・保護メガネ・安全帯等）を着用しているか
 - ③ 作業場所の危険物チェック、対応は適切に行っているか
 - ④ 安全な状態での点検整備を行っているか

詐欺師があなたを狙っている!!

総会終了後、山口県警本部犯罪被害防止アドバイザー熊野照美氏の「振り込め詐欺等未然防止について」と題して講演を行いました。

先般、当センター会員宅にも電話があつたとの情報があり、今後増えることも予想されますので、講演内容をお知らせします。

熊野講師の現役時代は警察官で、実際の現場を経験しておられたことから本当にリアルティ溢れる講演内容となりました。

（講演内容要旨）

- 詐欺の種類と内容
- ① 戻します詐欺（還付金等詐欺）
市、税務署、年金事務所などの職員を名乗り、医療費、税金、年金保険料などの返金と言ってATMを操作させ、実際に被害者の預金を別口座に振り込ませてだまし取る手法。
 - ② なりすまし詐欺（オレオレ詐欺）
孫や子ども等になりすまし、電話で家族をだましてお金を払わせる。最近では複数の人物が入れ替わり電話口に出て話に信憑性を持たせる劇場型が増えています。



③ 支払え詐欺（架空請求詐欺）
債権回収業者や法律事務所などと称して、架空の利用料を請求し

てきます。相手に連絡すると、個人情報聞き出され、さらなる請求につながります。絶対に相手に連絡してはいけません。

- ④ 貸します詐欺（融資保証金詐欺）
ハガキやダイレクトメール、ファクスなどに「誰でも融資」「簡単審査」「担保不要」などと記載し、低金利などをうたつて融資を誘い申込者から「保証金」「保険料」等の名目でお金をだまし取る手法です。まだまだあらゆる手法があります。総じて「振り込め詐欺」といいます。共通点は「突然不意打ち的な請求を受ける」ことです。
- （注意点・対応策）
- 「番号がかわった」と言えば前の番号にかけて、本当に使われていないか確認しましょう。
 - 「すぐに振り込んで」といわれたら、一度電話を切って、本人か

どうか確認しましょう。
 ○「ATMでの手続きを指示された場合」金融機関や警察等がお金の支払いを指示したり、公共機関が還付手続きにATMを使うこと、カードを預かる、暗証番号を聞いてくることは決してありません。



俳句



厚狭 中村 節子
 梅雨入りてごろつと
 ころころ 掴む腹

頂いて大根並の又キュウリ
 シル友（シルバー仲間）と
 一病かかえて向ふ夏

植生 藤井 一お

川柳

須恵三丁目 石井 安子

短命の亡母が呉れたこの命
 米寿坂登り切れるか不安あり
 子育て時働くだけで趣味もなく
 喉から手当たらないのが宝くじ
 老も今を楽しむ夢がある



住吉本町 菊永 咲子

霞立ち恋の狼煙か竜王山
 春一番本山岬の風の門
 ウォーキング螢の光もう一年
 ドリンク剤売れる私もその仲間
 あと戻り出来ぬ覚悟の橋渡る
 トラブルが続き綺麗な絵が描けぬ
 くじけまいあしたの来ない夜はない
 先ず化粧その日の気持引き立てる

中央一丁目 永谷 禎正

日銀の舞台で踊る黒田節
 わが妻の華麗に動く家事と趣味
 老い二人会話トントツで
 本場ビール誕生祝い一気飲み
 あたかや子らの歓声
 バーベキュー

原稿募集

山陽小野田市シルバー人材センターの会報「銀麗」の創刊号が昭和63年8月1日に発行されました。

長きにわたって「銀麗」の発行が出来ましたのは、会員の皆様方の温かいご尽力・ご協力のお陰と編集委員一同心より感謝しています。

事業に対するご意見やご感想はとも立派なものばかりでした。

「銀麗」50号を振り返って見ると投稿原稿は次のとおりです。

- 表紙（人数はのべ人数）
- ・ちぎり絵19人・水墨絵11人・写真8人・押絵6人・水彩画3人・トンパ文字1人
- 会員のひろば
- ・川柳93人・俳句37人・短歌3人・漢詩12人・自由詩2人

以上です

最近投稿者が減る傾向があります。詩歌や表紙の図柄等奮って投稿をお願いいたします。
 （編集委員より）

シルバー人材センターは高齢者の

「知識」「経験」「技能」

の宝庫！

使ってください！

シルバー人材センターとは…

- 自主的な会員組織の団体です。会員は自分たちで役員を選び、組織や事業の運営に参画しています。
- 法律により設置された団体です。山口県知事のご承認を受けた公益法人で、公共性の高い団体です。
- 会員の技能・経験を高めるための各種の講習を実施しています。
- シルバー事業は、安全就業を基本としています。
- シルバー事業は、適正就業を基本とし、臨時性・短期性・軽度の就業を行います。
- 地域への貢献としてボランティア活動も積極的に行っています。

仕事の発注にあたって…

- 手帳に電話でお申し込みになります。
- ご相談、お見積りの上、センターが契約を結びますので、会員の就業については、すべてセンターにお任せいただけます。
- 事後、業務によってセンターが仕事を割り振ります。業務を持って完成（運用）いたします。
- 人材派遣や職業紹介も行っていきます。
- 収益を目的としないので、一般的に赤字です。
- 公益性・公共的団体なので安心です。

会員はこんな仕事をしています。

屋内外の一般作業

- ・公園清掃
- ・屋内清掃
- ・除草、草刈り
- ・散髪など

管理分野

- ・公園、駐車場管理
- ・自動車庫管理
- ・倉庫、倉庫管理
- ・エレベーター管理
- ・物品管理

カーヒス分野

- ・生活実用サービス
- ・掃除、整理整頓
- ・洗濯、食器の手洗いや消毒
- ・買い物代行
- ・外出の代行

専門技術分野

- ・経理業務
- ・パソコン事務

技術が必要とする分野

- ・おすまじの
- ・木工仕事
- ・ペン字の
- ・職人の

事務分野

- ・文書管理業務
- ・電話受付、問合わせ
- ・資料整理
- ・受付事務など

折衝・外交分野

- ・チラシ等の配布
- ・種別、集まりなど

入会説明会

9月以降の入会説明会は下記日程で行います。
※時間はいずれも9時30分から2時間程度

日	場所
9月20日(金)	センター2階会議室
10月18日(金)	センター2階会議室
10月25日(金)	保健センター2階会議室 (山陽総合事務所隣り)
11月15日(金)	センター2階会議室
12月20日(金)	センター2階会議室
1月17日(金)	センター2階会議室
2月21日(金)	センター2階会議室
3月20日(木)	センター2階会議室

シルバー事業の 宣伝コーナー

シルバー事業の紹介や会員の募集について、次のチラシを作成しました。役員や会員、就業機会開拓推進員等皆さんで大いに活用し、センター事業の安定に活かしたいと思います。特に、会員増強は会員の皆さんの口コミが一番大きな力になります。家事援助や草取りの受注は増えつつありますがそれに対応する女性会員が不足しています。皆さんのご協力をお願いします。

シルバー会員募集!

市内にお住まいの原則60歳以上の健康で働く意欲のある方(現在働いていない方)でしたら、どなたでも入会できます。
特に時期的に繁忙な緑木の剪定・草刈、草抜きの依頼が多いので、これらの仕事を希望する方の入会をお待ちしています。
また、子育て支援業務、家事援助など女性のお仕事もこれから忙しくなると思われます。興味のある方の入会をお待ちしております。

シルバー人材センターは…

健康で働く意欲のある高齢者に地域社会と連携して知識、経験、技能を活かした「就業の場」を提供し、生活感の充実、福祉の増進を図り高齢者の能力を活かした活力ある地域づくりをめざしています。

入会説明会

新規入会希望者を対象に、毎月第3金曜日午前9時30分からシルバー人材センター2階会議室で説明会を行っております。説明会の次の月曜日の午前10時から個別に面接を行った後に入会手続きをすることになります。第3金曜日が祝祭日の場合には、変更もありますのでご注意ください。

公益社団法人 山陽小野田市シルバー人材センター

〒756-0806 山陽小野田市中山2丁目4番16号 TEL 84-0448

五月の定時総会を無事終え、役員一丸となって取り組んだ結果、昨年度を上回る結果となった。このことはとても喜ばしいことであり、今まで以上に公益性が求められております。健全化・法令の遵守、運営の効率化を基本として推進していかなければなりません。

さて、シルバーと言えば、高齢者の第2の職と思いがちであるが、人材センターこそ、人生の充実と専門知識に充ちた方々の集まりであると思えます。

今後とも、皆様で頑張ってくださいませよう。

編集後記

